

つくば市記者会 御中

発信日：令和5年（2023年）6月13日（火）

発信元：つくば市 政策イノベーション部 科学技術戦略課

☐取材依頼 ☒周知依頼 ☒募集告知 ☐その他

令和5年度つくばスマートシティ社会実装トライアル支援事業 地域課題の解決に資する先端技術の実証実験を募集しています



つくば市では、国が提唱する「Society 5.0」という未来社会の実現を目指し、先端技術のトライアル（実証実験）を全国から公募し、優れた提案を全面的にサポートしてきました。

7年目を迎える今年度は、事業名称を「つくばスマートシティ社会実装トライアル支援事業」に改め（旧：「つくばSociety 5.0社会実装トライアル支援事業」）、地域の課題解決を目指し、つくば市のスマートシティ化を一層加速する提案を募集しています。詳細は別紙をご参照ください。

1 募集テーマ

「スマートシティ」、「つくばスーパーサイエンスシティ構想」の実現を目指し、本市の地域課題解決につながることを想定した先端技術・アイデア等の市内でのトライアルに関するもの

2 支援内容

- ・費用支援：トライアル実施に係る経費の支援（上限100万円）
- ・コーディネート：施設の確保、モニターあっせん、専門家からの助言、PR等
- ・継続フォロー：市政サービスでの導入検討など

3 対象者

教育機関（中学校～）、企業（個人事業主も可）、研究機関
※各団体において、責任者と構成員が明確な場合、部署・研究室単位の応募も可

4 募集締切

令和5年6月30日（金）17:15必着

5 採択件数

5件（うち1件スタートアップ賞）

6 提案方法

企画提案書等を専用サイト内の応募フォームから送信



つくばスマートシティ社会実装
トライアル支援事業

スマートシティ技術で未来の暮らしをつくる 提案募集!

移動・物流

行政

健康・医療

防災・インフラ・防犯

デジタルツイン

オープンハブ

応募締切

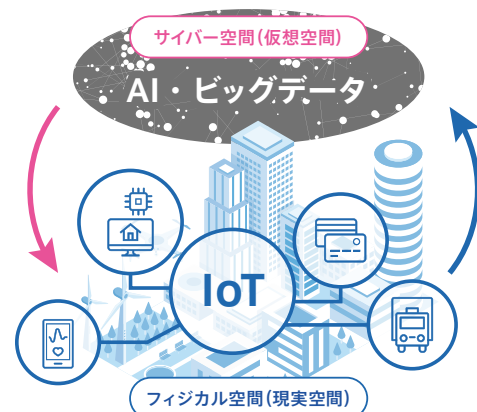
2023. 6.30 Fri 17:15 必着

募集テーマ

企画提案内容

「つくば市の課題解決につながる提案」

「スマートシティ」、「つくばスーパーサイエンスシティ構想」の実現を目指し、本市の地域課題解決につながることを想定した先端技術・アイデア等の市内でのトライアルに関するものとする。提案者が、裏面に示される市の課題に係るキーワードを踏まえ、課題解決のための手法を提案する。



試作品改良もOK

トライアル費用支援

100万円(上限)。安全対策費や施設使用料のほか、モニター謝礼や試作品改良費も支援。

モニターのあっせんも

トライアルのコーディネート

公共施設等市内の施設の確保、市民モニターのあっせん、専門家からの助言、イベントでのPR等を行います。

安心のサポート体制

継続フォロー

事業終了後は市場・市民向けニーズ調査支援、市サービスでの導入検討等。

応募資格

対象者：教育機関（中学校～）・企業（個人事業主含む）・研究機関
※各団体で責任者と構成員が明確な場合、部署・研究室単位の応募も可

提出書類

企画提案書及び企画提案サマリー

採択件数

5件
(内1件スタートアップ賞) ※スタートアップ賞対象は裏面参照

スケジュール

5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月 4月 5月 6月

6月2日～
6月30日
公募

選考

トライアルの実施

継続フォロー

お申込み
お問合せは
右記まで

詳細は WEB で

つくばスマートシティ社会実装トライアル支援事業

<https://www.city.tsukuba.lg.jp/>

検索



つくば市科学技術戦略課
茨城県つくば市研究学園一丁目1番地1

TEL 029-883-1111 (代表)

つくば市の課題

以下に示される優先的に取り組む6つの分野や重点施策の背景にあるキーワードを踏まえ、先端的技术等を用いて、課題解決のための手法を提案してください。

●優先的に取り組む6つの分野

①移動・物流 ②行政 ③健康・医療 ④防災・インフラ・防犯 ⑤デジタルツイン ⑥オープンハブ

●重点施策の背景にあるキーワード

課 題	(参照) つくば市第2期戦略プラン
A 周辺地域における高齢化・人口減少 空き家問題など。	A P39～P41
B 地域資源に関する情報の充実 地域内の活動が、地域外、市外に波及するに至らないことが多く、広い連携や人の呼び込みに困難が生じている。	B P42～P44
C 多文化共生に関する意識醸成 多文化共生に加え、男女共同参画や性的多様性に関する意識醸成も十分ではない。	C P90
D インフラの維持管理のための効果的な修繕	D P63・P64
E 自然への関心喚起 本物の自然を知る機会が失われているとともに、地域住民における多世代間での交流機会が減少し、自然の楽しみ方を知る機会がなくなっている。また、自然の良さを伝える「担い手」の活躍する場が十分提供できていない。	E P76～P78
F 農業・林業の担い手不足解消（新規就農支援）	F P34
G 移動手段の転換促進 公共交通（バス等）の活用推進。自動車から自転車利用への転換など。	G P72～P74
H 脱炭素・ゼロエミッション	H P102～P107
I スマート農業（食料自給率向上）	I P34
J 障害者の自立支援と社会参加の促進	J P50・P54
K オープンデータの市民ニーズ把握 つくば市が保有するデータの活用に対する市民ニーズを把握するとともに、死蔵されているデータを活用して地域社会に役立つ解決策を市民とともに考える場の提供。	K P99・P100
L 電子申請等の普及	L P101

つくば市第2期
戦略プラン



スタートアップ賞の受賞対象

つくば市のスタートアップの定義(*)に該当し、つくば市スタートアップ登録制度に登録している市内企業または創業や移転により令和5年度内に市内でスタートアップの事業を開始予定の者

※スタートアップの定義：(全てに該当すること)

- ・ユニークなテクノロジーや製品・サービス、ビジネスモデルを持ち、事業成長のための投資を行い、事業成長拡大に取り組んでいる。
- ・これまでの世界を覆し、新たな世界への変革にチャレンジしている。
- ・事業分野がライフサイエンス、ロボット、エネルギー、ナノテクノロジー、物質・材料、情報サービス、環境及び宇宙分野のいずれかに該当する。
- ・設立から10年未満である。

留意事項

- ・トライアルは原則として公開されます。
- ・トライアルの場所に本市内を含む必要があります。
- ・国の補助金等を受けている又は受けることが確定している場合は応募できません。
- ・詳しくは「令和5年度つくばスマートシティ社会実装トライアル支援事業実施要項」をご確認ください。(市ホームページに掲載)

つくばスーパーサイエンスシティ構想▶



つくばスマートシティ社会実装
トライアル支援事業▶



(ご参考) 前年度までの実施内容▶

